

外貨建ての保険は、**為替リスク**にご注意ください。

為替リスク
とは

保険料を円で払い込んで外貨に換えて運用する場合や、外貨建ての保険金等を円に換えて受取る場合、為替レートの変動の影響を受けます。
為替レートによっては、ご契約時に円で払い込んだ保険料を下回る可能性があり、損失が生じるおそれがあります。

〔為替リスクの例〕(米ドル建の場合)



外貨建ての保険を契約するお客さまは、その多くが保険料を円で払い込み、外貨に換えて運用します。そのため、将来、保険金等を円で受取る場合、為替レートの変動の影響を受けるため、**受取る額が「ふえたり、へったりする」**のです。



保険金等を円で受取る場合、契約した時の為替レートと比べて、「**円高**」になっていると、**損をする可能性がある**ということなのね…お父さんにも話をしてみようっと。



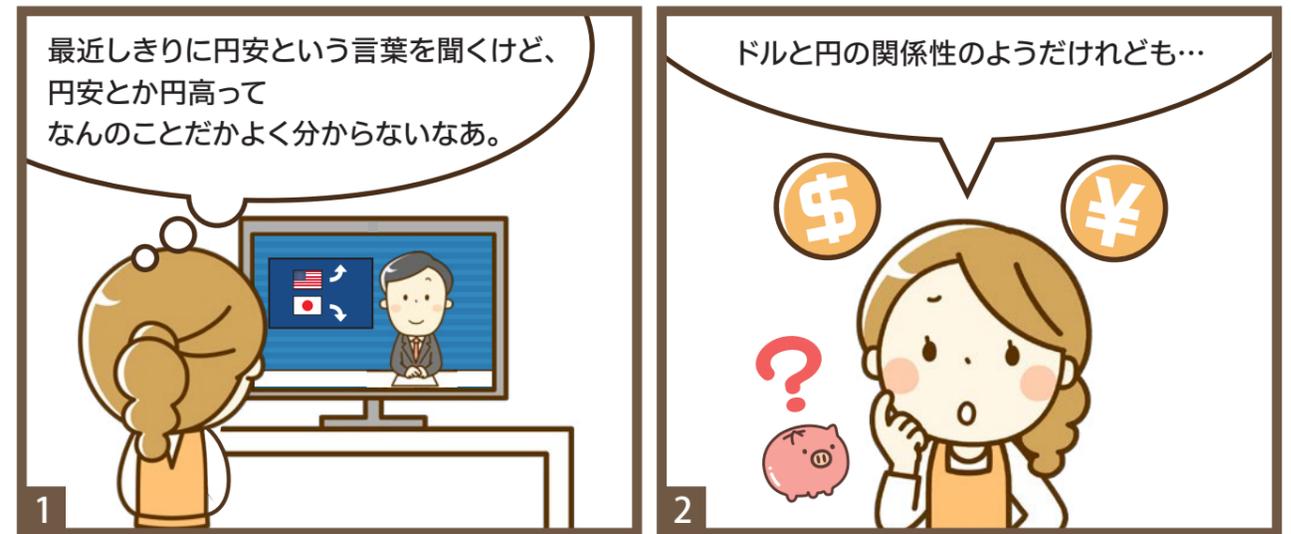
ご留意いただきたい事項

- 当資料は、為替リスクをご理解いただくために、イメージ図等を用いて簡易に説明した資料です。特定の商品についての特徴や優劣を示すものではありません。
- 生命保険商品は預貯金とは異なり、元本の保証はありません。また、預金保険制度ならびに投資者保護基金の対象になりません。なお、これらのリスクはすべて保険契約者に帰属します。
- 生命保険商品のご検討にあたっては、商品ごとの「契約締結前交付書面(契約概要/注意喚起情報)」をご契約前に必ずお読みいただき、内容を十分にご理解ください。また、ご契約の際には、商品ごとの「ご契約のしおり・約款」等を必ずご覧ください。
- 本資料は情報提供を目的としたものであり、特定の生命保険商品を推奨または勧誘するものではありません。
- 外貨建保険のリスクには、為替リスク以外に、商品によって金利変動リスクなどがあります。外貨建保険をご検討の際には、その商品が有するリスクを必ずご確認ください。

引受保険会社
三井住友海上プライマリー生命保険株式会社
〒103-0028 東京都中央区八重洲 1-3-7 八重洲ファーストフィナンシャルビル
資料請求・お問い合わせ フリーダイヤル 0120-125-104
<https://www.ms-primary.com>

円安と円高ってなんだろう…

為替リスクについてご存知ですか？



為替レートと「円安」「円高」との関係とは？ 私たちの日常生活にどのような影響があるのでしょうか？

ポイント1 「為替」とは

■「為替レート」とは？

2国間の通貨を交換するときの交換レート(取引価格)のことです。

<例> 海外旅行先で購入した1,000ドルのハンドバッグ

1ドル=100円
とすると… **10万円**

為替レートが1ドル=100円だから、日本円に換えると10万円ね。

■「円安」「円高」とは？

円の価値が他国の通貨に対して下がることを「円安」、円の価値が他国の通貨に対して上がることを「円高」といいます。

<例> 1ドル=100円に比べ…

円安	1ドル=110円	円高	1ドル=90円
110円出さないと1ドルが手に入らない =円の価値が 下がった (=ドルに対して円が弱くなった)		90円出せば1ドルが手に入る =円の価値が 上がった (=ドルに対して円が強くなった)	



円安と円高の意味合いや、私たちの日常生活における影響(P3)がお分かりいただけるかと思います。
外貨建ての保険を解約する際に解約払戻金を円で受取る場合や、保険金等を円で受取る場合には、**為替レートが変動する影響**に注意が必要ですね。
P4をご覧ください。



ポイント2 日常生活でみる円安・円高のメリット・デメリット

日常生活のさまざまなところで、私たちは為替の影響を受けています。

<イメージ>

	円安/ドル高	円高/ドル安
メリット	<p>外貨建資産の資産価値が増加</p>	<p>輸入品の価格の上昇 (食料品・エネルギーなど)</p>
	<p>外国人観光客の増加 観光都市の経済が活発に</p>	<p>海外旅行の費用が割高</p>
	<p>輸入品の価格の低下</p>	<p>外貨建資産の資産価値が目減り</p>
	<p>海外旅行の費用が割安</p>	<p>外国人観光客の減少</p>